

案件のお知らせ

2025年3月24日

Maples グループ、インドネシア向けハイブリッド投資ファンドの立ち上げに向け日本政策投資銀行とインドネシア投資庁を支援

Maples グループの弁護士事務所である Maples and Calder は、事務所のアジアファンドおよび投資管理 (Asia Funds & Investment Management) 業務の一環として、日本政策投資銀行 (DBJ) とインドネシア投資庁 (INA) に対して、IJ ハイブリッド・キャピタル・ソリューション・ファンド・I・エルピー (IJ Hybrid Capital Solution Fund I, L.P.) (本ファンド) の立ち上げに関する助言を行ったことのお知らせいたします。

本ファンドは、主にシニア担保付融資を通じて、インドネシアの中堅・大企業へのテーラーメイド型資金調達ソリューションの提供に特化しています。

本案件では、当社香港事務所のファンドおよび投資管理 (Hong Kong Funds & Investment Management) チームのパートナーである Sharon Yap とオフカウンセルの Aidan O'Regan が、ケイマン諸島における DBJ と INA の顧問弁護士を務めました。また、本ファンドのアドミニストレーターには Maples グループのファンドサービス部門が任命され、同部門のアジア地域責任者である Eastern Fong とヴァイス・プレジデントでありシニア・アカウント・マネージャーの Cherie Chan から成り立つチームが業務を担当します。

本案件について Sharon は、「この (デットとエクイティ双方の特徴を取り入れた) 先進的なハイブリッド投資ファンドの立ち上げに関わることができ、光栄に思います。今回の DBJ と INA とのパートナーシップが示しているのは、国際投資の専門知識と現地市場に関する知見を融合させることで、インドネシアの経済成長とイノベーションを推進できる可能性があるということです。」とコメントしています。

また、Eastern は、「本ファンドの立ち上げ支援と継続的なアドミニストレーション業務に、当社のファンドサービス部門が選ばれたことを嬉しく思います。」とコメントしています。

Maples グループのファンドおよび投資管理 (Funds & Investment Management) 部門は、大手企業や新規参入企業に対して、英領ヴァージン諸島、ケイマン諸島、アイルランド、ジャージー、ルクセンブルクの各ファンドの組成および立ち上げに関する助言を提供しています。

以上

Maples グループについて

Maples グループは、業界大手の国際法律事務所である Maples and Calder を通じて、世界中の金融機関、機関投資家、企業、個人顧客に対して、英領ヴァージン諸島、ケイマン諸島、アイルランド、ジャージー、ルクセンブルクの法律に関する助言を提供しています。世界中の主要な法域に拠点を構え、特に企業の商取引、財務、投資ファンド、訴訟、信託を得意分野としています。Maples グループは、優れた法律顧問と関係性を維持しており、現地の専門知識を活用することで、グローバルなビジネスに必要な総合サービスを提供しています。詳細は [maples.com/services/legal-services](https://www.maples.com/services/legal-services) をご参照ください。